

令和2年度 活動経過報告

土佐教育研究会は1972年の発足以来、21世紀に生きる子どもたちの成長と幸福を願うことを基本方針に、高知県レベルで唯一の民間教育団体として主体的・創造的な教育の推進を図ってきている。また、5支部・19専門部会が相互に連携をとり、さらなる組織の活性化をめざして、県や中四国・全国レベルの研究会や研究大会の開催を担っている。土佐研は、世代交代が進む中で、若手教員が継続的に自己研鑽できる研究の場である。令和2年度は、コロナ禍において思うような活動はできなかったが、支部、専門部ごとに様々な工夫を行いながら研究を進めてきた。

1 研究活動

昨年度は、コロナ感染防止対策の見地から多くの研究大会が中止となった。その中でも、国語教育研究大会(10月、伊野町枝川小学校)、算数・数学教育研究大会(10月高岡第一小学校)、道徳教育研究大会(10月、岡豊小学校・一宮中学校)、小規模・複式校研究大会(12月、浦戸小学校)を開催し、提案授業や研究発表を基にした研究協議、講師による講演等を通して、新学習指導要領の実施を踏まえた授業改善へと一歩前進することができた。

また、研究大会は中止となったが、それに向けての授業研究、紀要の作成が行われた専門部会、オンライン研修を実施した専門部会もあり、困難な中でも実践研究が行われてきたことは、今後の研究推進の在り方を示すものになったと考える。

2 組織の拡充

現在の会員数は1047名(令和3年3月31日現在)であり、前年度より123名減となった。昨年度、これまで連絡がつかないまま会員として登録されていた退職教員の数を精査したことによって会員数が減ったこと。さらに、県内の学校で統廃合が進む中、教員数そのものが減少していることも原因として考えられる。

しかし、学校や地域によっては、会員数が増えている。多忙な学校現場ではあるが、自分自身の課題意識に基づいた自主的な研修の重要性や高知県の教科等の研究を支えている土佐研の研究実績を広く広報するとともに、今後もオンライン研修の実施等、時代に合った研究団体となるよう柔軟な組織改善を図っていくことで組織拡大に努める。

3 広報活動

会報「土佐」№147・148をホームページに掲載した。また、研究会等で土佐研加入の案内を行った。今後も、加入案内や会報、ホームページ等において、県下の教職員に広くアピールしていく。

4 財源の確立

本年度の補助金については、高知県から昨年度と同額の100万円の交付があった。また、教育公務員弘済会から助成金23万円、さらに文教協会から寄付金4万円をいただいている。現在も財源的に大変厳しい状況である。自主的な財源の確保に努めたい。

5 組織内の協調と関係諸団体との連携

本年度から、本会の研究大会及び研修会に高知県教育センターの後援を得、教育センターからの申し込みが可能となったことから、実施研究会の参加者数に増加傾向がみられた。今後も、本会の取り組みの充実を図るために、高知県教育委員会をはじめ関係諸団体と連携した取り組みをとっていきたい。

令和2年度事業実績報告

	事業名	実施時期	場 所	講師職氏名	参加人数
国語	第61回高知県国語教育研究大会	令和2年10月30日	いの町立枝川小学校	白石範孝(明星大学教授)	160
書写	高知県書写教育研究授業	中止			
社会	第53回全国中学校社会科教育研究大会高知大会	中止(紀要作成)			
算・数	高知県算数・数学教育研究大会	令和2年10月30日	小学校(高岡第一小) 中学校(土佐南中)	服部裕一郎(高知大学)	160
音楽	第46回高知県音楽教育研究会・音楽研修会	令和3年3月27日	一宮中学校	河合紳和(文部科学省教科調査官)	35
造形	第55回美術教育総合展	中止			
小教	家庭科教材レシピ集(冊子)の作成・製本	令和2年度			
保体	第61回高知県小学校体育連盟夏季共励会	令和2年8月6日	十津小学校	安江美保 (ノートルダム清心女子大学准教授)	50
	第34回高知県小学校体育研究大会	令和2年12月1日	南国市立十市小学校	宇賀孝司 (南国市立日章小学校教頭)	30
外国	高知県英語教育研究大会	中止			
道徳	第54回高知県道徳教育研究大会	令和2年10月30日	岡豊小学校 一宮中学校	七条正興(高松大学教授) 飯塚秀彦(文部科学省教科調査官)	250
特活	特別活動希望の会オンラインミーティングfrom四国(zoom)	令和2年10月25日	zoom会議	杉田洋(國學院大学教授) 安部恭子(文部科学省教科調査官)	150
図書館	「学校図書館担当になって～基礎編～」 (仮題)の冊子作成	令和2年度			
小規模 複式	高知県小規模・複式教育研究大会	令和2年12月2日	浦戸小学校	是永かな子(高知大学)	140